

第72回マチコミリサーチ 『ご存知ですか？大学入試制度が変わること』

ドリームエリア株式会社は、無料の緊急連絡網ツール『マチコミメール』を利用している保護者の方々を対象に、『ご存知ですか？大学入試制度が変わること』のアンケートを実施いたしました。

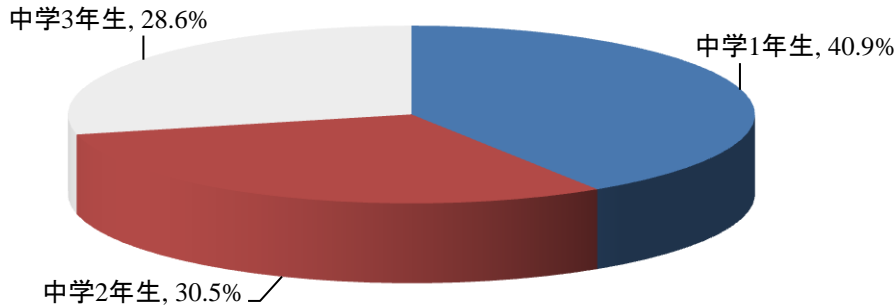
<調査概要>

調査期間	2018年2月15日(木)～2月20日(火)
調査方法	携帯サイト上のアンケートフォームにて回答
調査対象	全国の中学校のマチコミメール会員
調査対象数	274,047名
有効回答数	4,453件

<質問項目>

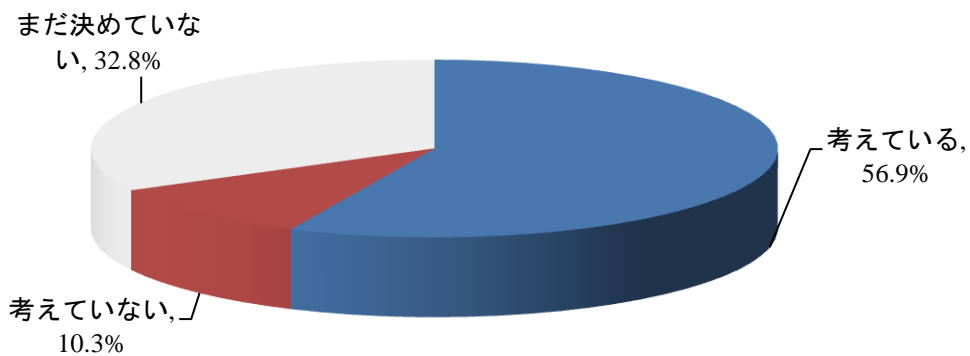
1	お子さまの学年は？複数いらっしゃる場合はもっとも下の学年のお子さまについて教えてください。
2	お子さまは大学への進学を考えていますか？
3	今後、AIやロボットの発展に伴い、当たり前のようにあった職業がなくなったり、新しい職業が登場すると言われていることはご存知ですか？
4	上記のような環境変化に伴い、2021年度大学入試制度が変わることをご存知ですか？
5	「4」で「知っている」を選択された方に質問いたします。大学入試制度が変わることは何で知りましたか？(いくつでも)
6	「4」で「知っている」を選択された方に質問いたします。大学入試制度が変わることに対して、何か対策をしている方はお書きください(自由回答)
7	お子さまは現在、塾に通っていますか？
8	学習塾を選ぶ際に気にすることはなんですか？(いくつでも)

質問1: お子さまの学年は? 複数いらっしゃる場合はもっとも下の学年のお子さまについて教えてください。



約4割が中学1年生のお子さま、残り6割は2年生、3年生のお子さまを持つ保護者の方でした。大学入試試験制度が変わることについてどこまで認知されているのか、変更に向けて何か対策は行っているか。事項以降で見えていきましょう。

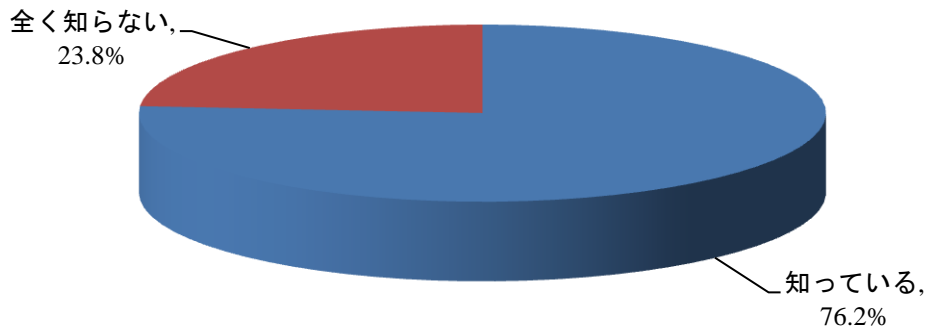
質問2: お子さまは大学への進学を考えていますか?



大学への進学を考えているお子さまは、全体の約6割近くに上りました。学年ごとに見てみると、高校への進学を目前に控えた中学3年生では、「考えている」と回答した方が6割を超え、多くのお子さまが大学への進学を今から見据えていることが分かりました。

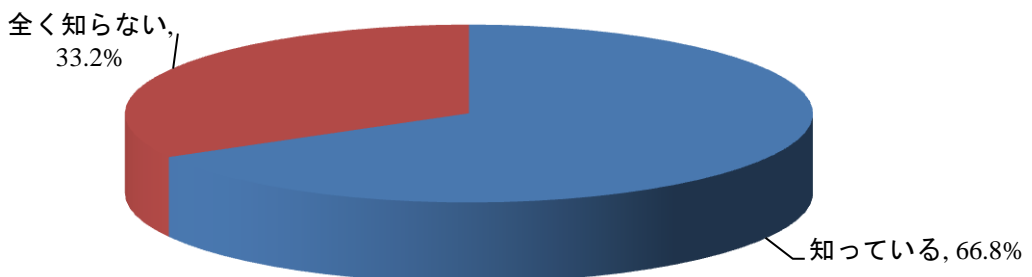
中学1・2年生のお子さまにおいても、すでに過半数のお子さまが大学への進学を考えていることから、大学進学への関心の高さが伺えます。

質問3: 今後、AIやロボットの発展に伴い、当たり前のようにあった職業がなくなったり、新しい職業が登場すると言われていたことはご存知ですか？



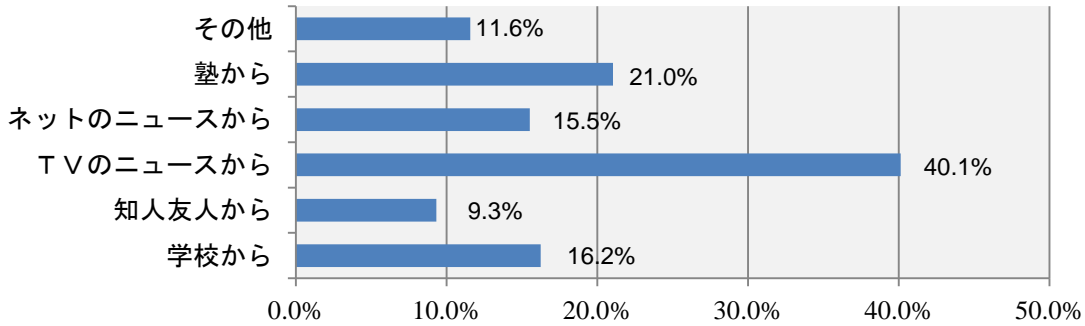
「知っている」と回答された方は、全体の8割近くに上り、「全く知らない」方は約2割にとどまりました。時代の変化に向けてどう動いたら良いのか、親子で今から考えておく必要があります。

質問4: 上記のような環境変化に伴い、2021年度大学入試制度が変わることをご存知ですか？



「知っている」と回答された方は、全体の7割近く。大学への進学を考えているお子さまに近い割合の方が入試制度が変わることについてご存じであることが分かりました。

質問5: 「4」で「知っている」を選択された方に質問いたします。大学入試制度が変わることは何で知りましたか？(いくつでも)



テレビやネットなどのメディアから知ったとの回答が多く、情報発信が今から行われていることがわかります。また、塾や学校で知る方も多く、先生方も指導に力を入れているようです。

質問6: 「4」で「知っている」を選択された方に質問いたします。大学入試制度が変わることに対して、何か対策をしている方はお書きください(自由回答)

回答数: 1, 172件

「何をどうしたら良いかわからず、対策できていない」という声が多くあがりました。まだ情報が少ない中、手探りの状態だという事がわかります。それでも、今わかる情報を元にすでに対策をされている方もいましたので、回答の中から実践されている対策をいくつかご紹介します。

■ 中学1年生

センター試験の様に選択式ではなく記述が増えると聞いてるので解いた問題の説明が出来るか確かめたりしてます。

ニュースをはじめ様々なところから情報を集めること。情報もどれが正しいかなど判断しかねると思うので、学校や塾からの情報に気をつけていくこと。

記述を強化でき、柔軟に対応できるよう記述問題が多く載っている問題集を探すようにしています。

思考力、表現力などを高めることに基本的に役に立つと思う読書をするようにしている

■ 中学2年生

考える力をつけさせるため、何事においても、本人が答えを出すまで待つようにしている。

単なる詰め込みや暗記だけではなく、知恵を活かして応用発展させていく力などを身に付けていくようにしている。

記述形式が増えることに対しては、書き間違いなどのケアレスミスに無いように学校テストでも確実な回答が必要だということを日頃から子どもに話している。あとはまだ模索中。

塾任せですが、テキストも記述式解答を求めたものになっていると聞いています。子供も、自分の考えをまとめて文章化することに慣れるように言われています。

■ 中学3年生

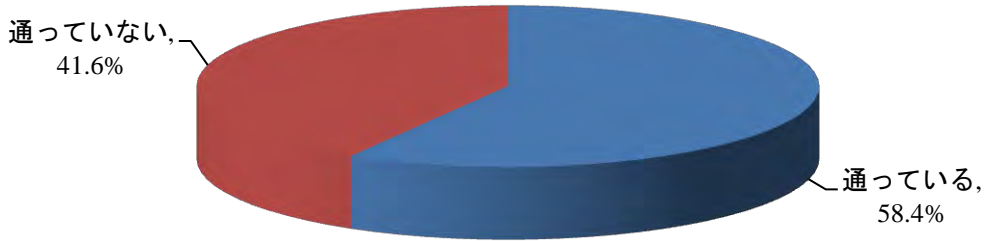
アクティブラーニングに力を入れている学校を受験させた。

英語について、受験英語だけではなく、TOEICなどの検定に対応しているところに通わせようかと思う。

過去問が通用しないので、進学校へ行きその中で1年生から受験科目に絞り徹底的に詰め込むつもりです。

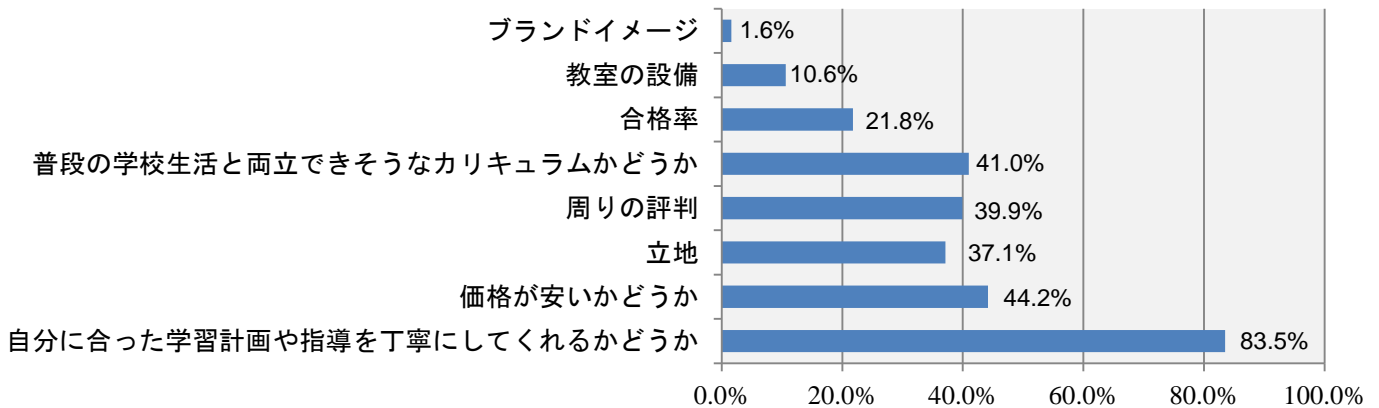
高校の進学対策と授業内容を説明会の他に在校生の話を聞いてから学校を選びました。卒業後の選択肢を多く持てるように大学のオープンスクールなど参加する予定です。

質問7: お子さまは現在、塾に通っていますか？



約6割のお子さまが塾に通っていることが分かりました。学年ごとに見ると、中学1年生は約5割、2年生は約6割。高校進学を控えている中学3年生では、7割近くのお子さまが塾に通っていることが分かりました。やはり学年が進むにつれて、塾に通うお子さまは増えていくようです。

質問8: 学習塾を選ぶ際に気にすることはなんですか？(いくつでも)



「自分に合った学習計画や指導を丁寧にしてくれるかどうか」が83.5%と圧倒的に多い比率を占める結果となりました。立地や設備などの環境面よりも「お子さまの個性に合わせ、きめ細やかな対応をしてくれるかどうか」が重視されるようです。

まとめ

今回のアンケートでは、多くの中学生のお子さまが大学進学を考えていることが分かりました。現在の中学3年生が大学受験をする2021年1月。新たな入試「大学入学共通テスト」となります。大学進学を考えている中学生のみなさまは、まさに当事者です。センター試験とは違う対策が必要になるため、多くの方が不安を感じることでしょう。新入試制度の内容やそれに向けての学習方法などで不安を感じている方は、塾の先生など学習のプロに一度相談してみてもはいかがでしょうか。